News Release

RESONAC

株式会社レゾナック・ホールディングス
〒105-8518 東京都港区芝大門 1-13-9

2023 年 5 月 18 日

使用済みプラスチックを原料としたサプライチェーンで国内初の国際認証取得

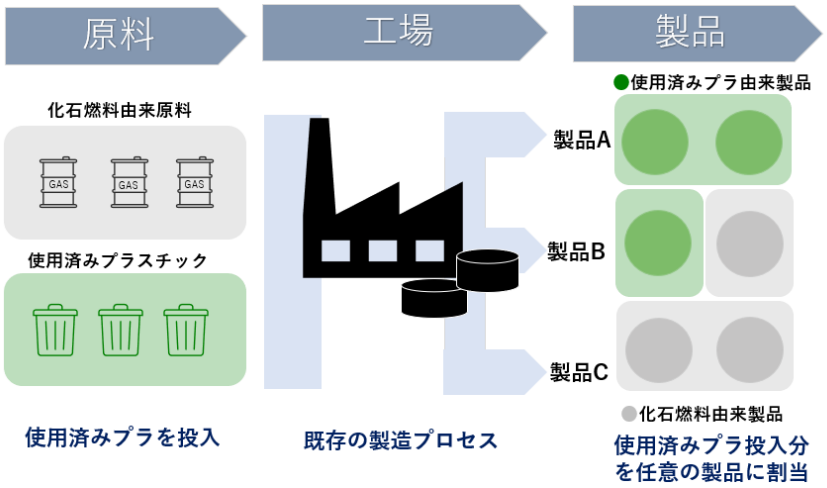
株式会社レゾナック（社長：髙橋秀仁、以下、当社）は、川崎事業所(神奈川県川崎市)において持続可能な製品の国際的な認証制度の一つである ISCC PLUS 認証を、3 製品（水素・アンモニア・アクリロニトリル）で取得しました。いずれも、使用済みプラスチックを化学品原料にリサイクルする「プラスチックケミカルリサイクル事業」により製造した製品で、使用済みプラスチック原料での認証の取得は、国内初です。

当社川崎事業所では、2003 年から使用済みプラスチックを化学品原料にリサイクルする「プラスチックケミカルリサイクル事業」（当社では「川崎プラスチックリサイクル（KPR）」と呼称）に取り組んできました。今回の ISCC PLUS 認証取得により、KPR プラントでケミカルリサイクルされた使用済みプラスチックを原料の一部とする誘導品・製品群（下記 3 製品）に対して、認証制度に基づくマスバランス（物質収支）方式によって使用済みプラスチック由来特性を割り当て、販売を検討してまいります。今後の運用開始時期については、各取引先と調整の上、決定致します。

■対象製品：水素、アンモニア、アクリロニトリル(AN)

■ISCC PLUS 認証とは
第三者機関である ISCC（International Sustainability and Carbon Certification 国際持続可能性カーボン認証）が展開し、バイオマスや再生由来原料や製品などについて持続可能性が保たれ、サプライチェーン全体で適切に管理されているかを担保する国際的な認証制度です。特に複雑な生産工程を持つサプライチェーンの、バイオマス化や再生由来原料使用を推進させるマスバランス方式の有効な認証制度として活用されています。

■マスバランス方式とは
バイオマスや再生由来原料といった持続可能原料と非持続可能な原料を混合して製品を製造した際に、投入した持続可能原料の割合に応じて、一つまたは複数の特定製品に対して持続可能特性を自由に割り当てるものです。当社は既存の製造プロセスを活用し、現在の品質や性能を維持しつつ持続可能原料の使用の促進に貢献できます。また、消費者にとっても環境に配慮した製品を購入することにより、持続可能な社会へ寄与できます。本方式は、化学業界で今後さらに普及する見通しです。



マスバランス方式のイメージ図

■レゾナックの「脱炭素」と「カーボンニュートラル」

KPR では回収された使用済プラスチックを熱分解によりガス化し、水素や一酸化炭素を取り出し、一酸化炭素は炭酸やドライアイス製品に、水素はアンモニアの原料として利用しています。そのほか燃料電池車やホテルに設置された燃料電池の発電用として供給するなど、脱炭素社会実現に向けた取り組みにも貢献しています。当社は、今後も環境に配慮した生産設備・技術の導入や積極的な環境対策の推進、高度循環型社会を支える製品の供給等により、社会全体の脱炭素やカーボンニュートラルへの実現を含め、グローバル社会の持続可能な発展に尽力します。

（ご参考）

プラスチック ケミカル リサイクル https://www.resonac.com/jp/kpr

クリーンなアンモニアの生産でカーボンニュートラルを実現 https://www.resonac.com/jp/corporate/unsung-leaders/20221207-1991.html

CO2 排出量 80％強削減を確認、使用済みプラスチックから生まれた低炭素アンモニア https://www.resonac.com/jp/news/2022/12/20/2263.html

環境省「地域連携・低炭素水素技術実証事業」使用済みプラスチック由来の水素エネルギーを活用してホテルでレタスを栽培 https://www.resonac.com/jp/news/2020/12/24/280.html

以上

【Resonac（レゾナック）グループについて】

レゾナックグループは、半導体・電子材料、モビリティ、イノベーション材料、ケミカル等を展開し、川中から川下まで幅

広い素材・先端材料テクノロジーを持つ化学会社です。2023 年 1 月に昭和電工グループと昭和電工マテリアルズグループ（旧日立化成グループ）が統合し、新たなスタートを切りました。新社名の「Resonac」は、英語の「RESONATE：共鳴する・響き渡る」と、Chemistry の「C」を組み合せて生まれました。レゾナックは「共創型化学会社」として、共創を通じて持続的な成長と企業価値の向上を目指しています。2022 年度の売上高は約 1 兆 4 千億円、うち海外売上高が 56％を占め、世界 22 の国や地域にある製造・販売拠点でグローバルに事業を展開しています(2023 年 1 月時点)。詳しくはウェブサイトをご覧ください。
株式会社レゾナック・ホールディングス https://www.resonac.com/jp/

◆ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社レゾナック・ホールディングス
ブランド・コミュニケーション部 広報グループ
TEL 03-5470-3235